ブラックジャック【基本】ガイドブック

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

【目次】

■ブラックジャックとは

■基本的なルール、遊び方

■ブラックジャックの基本用語

■攻略法

■実際にブラックジャックで遊んでみよう

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

■ブラックジャックとは

ブラックジャックとは、トランプを使ったゲームの一種で、
簡単に説明すると、ディーラーとプレイヤーとが２枚ずつのカードが配られるところからスタートし、

カードの合計が２１以下（２１が一番強い）で、
２１に近い方が勝ちという非常にシンプルで簡単なゲームです。

ブラックジャックの歴史は、16 世紀後半、ヨーロッパの家庭用ゲームから発展したゲームと言われています。

スペードの A または J が出ると特別ボーナスがもらえるルールがあったことから、
「ブラックジャック」と呼ぶようになり、ゲーム名にもなりました。

その後「ブラックジャック」の定義は「スペードの A と J」からスペード限らず、

「A　と　10　J,Q,K」に拡大されました。

ブラックジャックは、ヨーロッパから生まれたゲームになりますが、
19 世紀後半にはアメリカでも楽しめられるようになり、

1960 年代にブラックジャック必勝法が考案され、広められたされたことにより、
爆発的な人気を集めました。

単純明快なルールと駆け引きの奥深さから、世界中で高い人気を持つゲームに発展しました。

世界的にポピュラーなゲームなので、やったことがある！！知ってる！！という人も多く、
カードゲームの中でも最も定番で人気の高いゲームの一つです。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

■基本的なルール、遊び方

カジノで行われるブラックジャックは、プレイヤーはプレイヤー同士ではなく、ディーラー（親、胴元、ハウス）との間で 1 対 1 の勝負を行います。

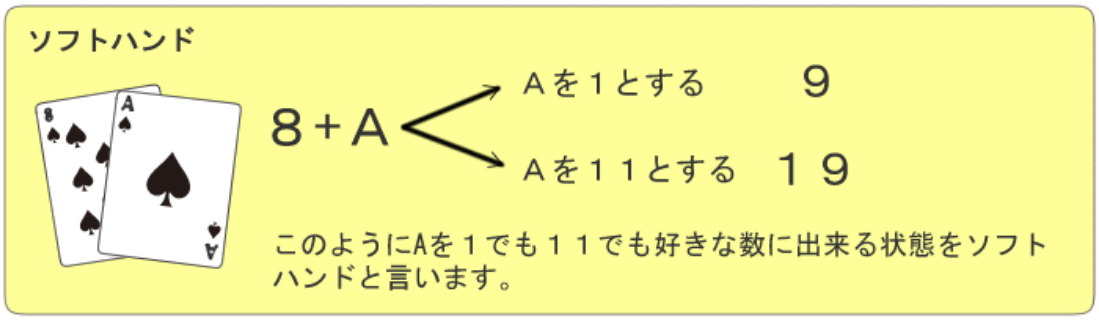
プレイヤーが何人かいる場合は、ディーラーは複数のプレイヤーと同時に勝負を行います。
各プレイヤーの目標は、21 を超えないように手持ちのカードのポイント合計を 21 に近づけ、その数字がディーラーより 21 に近づくことです。

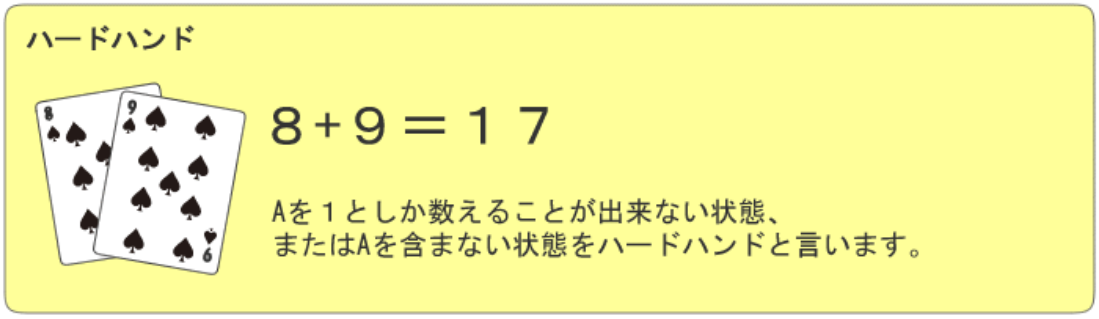
手の中のカードのポイントは、カード 2～10 ではその数字通りの値であり、また、絵札である、K（キング）、Q（クイーン）、J（ジャック）は 10 と数えます。

A（エース）は、手持ちのカードの合計が 21 を超えない範囲で 11 と数え、超える場合は 1 として数えます。

なお、A を 11 と数えても 21 を超えない手持ちカードの組み合わせのことを、「ソフトハンド」と呼び、A を 1 として数える、または A を含まない状態を「ハードハンド」と呼びます。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.





各プレイヤーが初めの賭けを終えると、ディーラーはカードを自分自身も含めた参加者全員に 2 枚ずつ配り、ディーラーの 2 枚のカードのうちの 1 枚は表向きにされ、全員見ることができます。

もう 1 枚のカードは伏せられているプレイヤーのカードはカジノによってフェイスアップ（表向き）の場合とフェイスダウン（裏向き）の場合もありますが、

現在主流になっている 6 デッキ以上を利用するルールにおいてはフェイスアップで配られることが通例（常識）となっています。

この時点で、プレイヤーが 21（1 枚は 10、J、Q、K のうちのどれかで、もう 1 枚は A という組み合わせの場合のみ可能）であれば「ブラックジャック」又は「ナチュラル 21」と呼ばれ、ディーラーが 21 でなかった場合には、掛け金の 2.5 倍の払い出しを受けることができます。
プレイヤーもディーラーもブラックジャックの場合には引き分け（プッシュ、スタンドオフ）となります。

プレイヤーが 21 ではなくディーラーがブラックジャックの場合にはこの時点で自動的にプレイヤーの負けとなります。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

■ブラックジャックの基本用語

・ベット（ＢＥＴ）

チップを賭けることをいい、
以下のように、テーブルにチップをおきます。

・ディール（ＤＥＡＬ）

ディーラーがカードを配ることをいい、ベットしてから上記の「ディール」の画像をクリックするとカードが配られます。

・ヒット（ＨＩＴ）

さらにカードをもらうことをいい、下記のように「ヒット」の画像をクリックするとカードがもう１枚配られます。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

・スタンド（ＳＴＡＮＤ）

それ以上カードを引かないことをいい、
以下のように、自分の手札の合計が「２０」などの場合は、
これ以上をカードを引く必要がないので、「スタンド」を選択します。

・スプリット（ＳＰＲＩＴ）

同じ数のカードが 2 枚配られた場合、2 つの独立した手に分け、それぞれの手に賭けることが出来ます。これを行うには最初の賭け金と同額の賭け金を追加しなければなりません。

以下の場合、最初に配られたカードが、「３」と「３」。ベットした金額は５ドルでした。

この場合、５ドルを追加することで、以下のように最初の組み合わせを分裂させ、ハンドを１つ増やしてゲームを行うことが出来ます。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

・ダブルダウン（ＤＯＵＢＬＥ　ＤＯＷＮ）

次のカードを引いて勝てると確信した場合に、カードをあと１枚しか引かないことを宣言して賭け金を倍(通常２倍)にして、カードを引くことをいいます。

例えば以下の左の「４」と「７」のカードの組み合わせをみて下さい。
他のカードにどれくらい絵札（１０）が出ているか？などを見てからの判断となりますが、最初に配られたカードの合計が「１１」であれば、次にどんなカードを引いてもバースト（２２以上）になることはありません。
また、絵札や１０が出る確率も高いので、このようなケースにおいて「ダブル」を宣言し、倍の賭け金を払って、２倍の利益を取りに行くことが出来ます。

・インシュアランス（ＩＮＳＵＲＡＮＣＥ）

ディーラーの表向きに配られたカードがエースのとき、最初に賭けたチップの半額を追加することにより、インシュランス(保険)をかけることができます。
ディーラーが「ブラックジャック」だと思うときには、インシュランスをかけます。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

インシュランスをかけていれば、ディーラーが「ブラックジャック」であった場合、保険金が２対１で支払われます。ディーラーが「ブラックジャック」でないときは、保険金のみ没収されます。
ディーラーにエースが出るたびに賭けるかどうか聞かれます。

・ブラックジャック（ＢＬＡＣＫ　ＪＡＣＫ）
ゲームの名称でもある「ブラックジャック」は、厳密に言うと、最初の 2 枚のカードで 21 点を獲得した場合を指します。（別名「ナチュラル 21」）

・バースト（ＢＵＲＳＴ）
数字が２１を超えるカードをいいます。この場合は、ディーラー側のカードがいかなる場合でもこちらの「負け」となります。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

・<u>プッシュ（ＰＵＳＨ）</u>
プレイヤーとディーラーのハンドが引き分けの場合を指します。

ブラックジャックで必要な用語、ルールは基本的にこれだけです。

いかに、２１に以下にカードを近づけることが出来るのか？
という基本的なルールのもと、それに付随するルールがあるだけです。

そして、このようにシンプルなルールだからこそ、
基本的な「攻略法」なるものも存在します。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

■ブラックジャック攻略法

基本的な戦術として、「ベーシックストラテジー」を使ってブラックジャックをプレイしましょう。

「ベーシックストラテジーとは」
ベーシックストラテジーとは自分の手持ちのカードと、ディーラーのカードの組み合わせを分析して、勝てる条件を説明したもので、簡単に言えばカンニングペーパーみたいなものになります。

ブラックジャックは21に近い方が勝ちます。ディーラーは最初にプレイヤーに二枚のカードを配り、ディーラーには一枚のカードが配られ、それはプレイヤーにもオープンされます。

ベーシックストラテジーでは基本的に見えてないカードは10であると考えます。

ブラックジャックのルールでプレイヤーはHit（もう一枚ひく）かStand（もうひかない）は裁量にまかされていますが、ディーラーは１７以上だと絶対にStandだし、16以下は必ずHitです。

そこで、最初に配られた二枚のカードとディーラーのオープンされたカードを比較して、HitかStandかを決めるのです。
例えばディーラーのオープンされているカードが６だとすると、ディーラーは２１以上になって、バーストする確率が高いのでプレイヤーは12でもStandします反対にディーラーのカードが１とか１０とかのいいカードだと、20とか21のいい数字になる確率が高いのでプレイヤーは１６でもHitします。

このように、ブラックジャックには勝つ可能性が高いプレイ方法というのが存在するのでベーシックストラテジーを参考にしましょう。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

【ベーシックストラテジーのチャート表】
プレイヤーの持ちカードによって確認する図が変わってきます。

■ハードハンドの場合
ハードハンド とはエースを含まないかエースを１と数える場合 をいいます。

あなたのカード	ディーラーのカード									
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	A
8以下	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H
9	H	D	D	D	D	H	H	H	H	H
10	D	D	D	D	D	D	D	D	H	H
11	D	D	D	D	D	D	D	D	D	H
12	H	H	S	S	S	H	H	H	H	H
13	S	S	S	S	S	H	H	H	H	H
14	S	S	S	S	S	H	H	H	H	H
15	S	S	S	S	S	H	H	H	H	H
16	S	S	S	S	S	H	H	H	H	H
17以上	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S

S スタンド	これ以上引かない
H ヒット	もう一枚引く
D ダブルダウン	チップを追加して引く

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

■ソフトハンドの場合

ソフトハンド とは、エースを１１として数える手をいいます。

あなたのカード	ディーラーのカード									
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	A
A,2	H	H	H	D	D	H	H	H	H	H
A,3	H	H	H	D	D	H	H	H	H	H
A,4	H	H	S	S	S	H	H	H	H	H
A,5	H	H	S	S	S	H	H	H	H	H
A,6	H	S	S	S	S	H	H	H	H	H
A,7	S	D	D	D	D	S	S	H	H	H
A,8	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
A,9	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S

S スタンド	これ以上引かない
H ヒット	もう一枚引く
D ダブルダウン	チップを追加して引く

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

■手持ちカードがペアの場合

あなたのカードがペアの場合は、スプリット（チップを追加して 2 つの手に分ける）をするケースが多くなります。

あなたのカード	ディーラーのカード									
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	A
A,A	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P
10,10	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
9,9	P	P	P	P	P	S	P	P	S	S
8,8	P	P	P	P	P	P	P	P	P	P
7,7	P	P	P	P	P	P	H	H	H	H
6,6	P	P	P	P	P	H	H	H	H	H
5,5	D	D	D	D	P	D	D	D	H	H
4,4	H	H	H	P	P	H	H	H	H	H
3,3	P	P	P	P	P	P	H	H	H	H
2,2	P	P	P	P	P	P	H	H	H	H

S スタンド	これ以上引かない
H ヒット	もう一枚引く
D ダブルダウン	チップを追加して引く
P スプリット	最初に配られたカードをそれぞれ別々の手とし、2つのゲームとしてプレイする

この表は印刷しておいて、まずは、見ながらプレイしてみてください。

あとは実際にプレイすることで、自然とどのカードの時に攻めるべきか？
どのカードの時は降りるべきか？　がわかってくるようになります。

このストラテジー表を踏まえたブラックジャックの戦術法もご紹介したいと思います。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

【戦術】

１．「ブラックジャックは勝てるゲーム」

ブラックジャックは、他のカジノゲームのように自動的にハウスエッジ（税金などで、ある一定の条件を満たすことで本来の勘定に入れなくてよい値）が天引きされることはありません。通常勝ちの配当は１対１だし、ブラックジャックが出て勝てば２対３。

ディーラーのブラックジャック勝ちが１対１で取られるのに比べれば、これは有利です！

では、ディーラーに有利なルールは何か。ブラックジャックというゲームにおいては、プレイヤー側にのみさまざまな特権が与えられています。その特権を列挙すると、

（１）ヒットするかスタンドするかの判断は自分で好きなように決められる
（２）ブラックジャックが完成した際の払戻金は５割増し
（３）ダブルダウンの権利
（４）スプリットの権利
（５）サレンダーの権利

などです。

さらに厳密にいうならば、

（６） 賭金の額を自分で決められる

というのもプレイヤー側にだけ与えられた重要な特権と言えます（ なぜなら、カジノ側はどんな賭金でも受けて立たなければなりません ）。

また、

（７）ゲームをやめるタイミングの自由

これもプレイヤーにだけ与えられた立派な特権です 。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

つまりは勝ち逃げすることが出来るということです
例えば、「１０ゲームやらないとやめられない」というルールはありません。
自分のタイミングで、勝っているところでやめることが出来ます。

このようにブラックジャックのルールというものは何から何までプレイヤー側にとっていいことずくめにできています。

しかしたったひとつだけプレイヤー側に不利なルールが存在しています。

それは**プレイヤーがバーストすると完全な負けになってしまう**ことです。
ともにバーストしても引き分けではありません。
これはゲームをする上で非常に重要なことです。

２．「ディーラーをバーストさせよう」

ブラックジャックの勝ちパターンは競り勝つことだけではありません。
もうひとつのパターン、バーストしたら負けの逆、ディーラーをバーストさせれば勝ち、というほうが実は重要なのです。

例えば、ディーラーのアップカードが６、自分のカードが最低点の１２、引いた数が１０。気楽に３枚目を引いて、バーストしてしまう可能性もありますが、もしそれを引かずにスタンドしていれば、

ディーラーがバーストしていたのに・・・というケースにこれからなんどとなくぶつかるに違いありません。

ディーラーは 16 以下の数字の場合は、必ずもう一枚引かなければならない。
ホールカードが１０、引いた１枚が６以上でバーストなんてケースは確率的に高い確率で起こり得ます。この場合の定石は、当然なスタンドなのです。

ディーラーのルールでは計算上約３０％弱の確率でバーストする計算です。
つまり、３，４回に一回ディーラーのバーストが期待できます。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

３．「16 以下の場合はディーラーのアップカードによる」

カードの合計が１１以下のときは、次に何を引いてもバーストしないので考える事はないが１２から１６の場合はどうするか？

すでに説明してきた通り、ただ単に機械的にプレイしているディーラーの手には、「17」、「18」、「19」、「20」、「21」 または 「22 以上」 のいずれかしかあり得ないことになります。

このことから、プレイヤーにとっては 「12」 も 「16」 も同じ強さの手である ということに気付かなければなりません。
なぜなら、ディーラーの最終的な手に 「14」 とか 「15」 とかいう手が存在しない限り、プレイヤーは 「12」 でも 「16」 でも、ディーラーがバースト （22 以上） してくれない限り絶対に勝てないからです。

４．マルチハンドでプレイして勝率を高める

マルチハンドとは、同時に複数のハンドを作れる状態です。
以下のような形を「シングルハンド」といい、シングルハンドの場合、
プレイヤーが作れる手は１つだけで、その手を使ってディーラーの
カードと勝負を行います。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

それに対し、以下のように、同時に複数の手を作れる状態に
あることを「マルチハンド」といいます。

上記では、５つのハンドを作り、各カードの組み合わせで
ディーラーのカードと勝負を行います。

今回は５ハンドの例を紹介しておりますが、
２ハンドでも３ハンドでも行うことが出来ますし、
もちろん、シングルハンドでプレイを行うことも可能です。

ブラックジャックはオンラインカジノのゲームの中でも
最もペイアウト率（還元率）が高いゲームの内の１つですが、
ジャックポットなどのように一度の勝ちで“億”を稼げるような
ことはありませんが、このように複数ハンドでプレイすることで、
勝った時に獲得出来る金額の幅を拡げることが出来るし、

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

先ほど紹介したストラテジーに従いながらゲームを進めていくことで
地味ながら、勝ちをコツコツと積み重ねていくことが出来ます。

このように、たった一度しかゲームをしていませんが、
この１回のゲームで 52.5 ドルもの賞金を獲得しています。

また、ブラックジャックは、一度に大きく負けづらいので
長く遊べることが出来るのも魅力の１つです。

ブラックジャックで勝っている人は、
皆、ストラテジーを使いながらマルチハンドでプレイしています。
（もちろん、全員が全員これに当てはまるわけではありませんし、
　ストラテジーが頭の中にすべて入っている人もいます）

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

■実際にブラックジャックで遊んでみよう

「ワイルドジャングルカジノ」では、無料でブラックジャックが楽しめます。

ワイルドジャングルカジノの登録はこちらから

ワイルドジャングルカジノは、日本語に対応したオンラインカジノで、
日本人スタッフによる、２４時間３６５日のサポートもついています。

この日本語サポートチーム「Zsupport」はカスタマーサポート賞を受賞している、オンラインカジノのサポートのスペシャリストです。

上記のページからソフトウェアをダウンロードすると、ワイルドジャングルカジノへの登録マニュアルやボーナスの入出金マニュアルなどの、ゲームを開始するために必要な各マニュアルもダウンロード出来ます。

オンラインカジノが初めての方や、
ブラックジャックを初めて行う方へオススメです。

ブラックジャックでも色々な種類のブラックジャックがあり、
種類によっては、ルールなども変わっていき、
沢山のブラックジャックが楽しめます。

まずは、ワイルドジャングルカジノをダウンロードし、
マニュアルを読みながら、新規登録までを行ってください。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

登録までを終えたら、ワイルドジャングルカジノで実際に行なっているブラックジャックのプレイシーンをお見せしながら、ワイルドジャングルカジノのブラックジャックについて簡単に説明します。

図解で分かりやすく説明させて頂きますので、
一度以下の流れに沿ってゲームを始めてみてください。

ワイルドジャングルカジノから、ログインをして、「カードゲーム＆テーブルゲーム」をクリックし、「ブラックジャック」をクリックしてください。（有料版、無料版のどちらでも行えます。）

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

① プレイ方法が選択できます。
今回は「3ーハンド」でプレイしてみます。

※先ほど「マルチハンド」について説明させて頂きましたが、「３ハンド」「５ハンド」ではそれぞれのハンド数でプレイすることができ、シングルプレイヤーでは、１ハンドでのプレイになります。（無料版ではシングルプレイのみとなります。）

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

② 次に「テーブルの限度額を選択してください：」の表示が出てきます。

「＄1,，＄300」と「＄0.1,，＄300」というプルダウンが出てきます。
これは最低ベット金額と最高ベット金額になり、

「＄1,，＄300」　：最低１ドル～最高３００ドルまで
「＄0.1,，＄300」　：最低0.１ドル～最高３００ドルまで

となります。

今回は、「＄1,，＄300」を選択してプレイしてみます。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

③ 3ーハンドでのプレイになりますので、以下の３箇所に賭けたい金額を賭けることができます。

※賭け金は、最低：＄1～最高＄300　まで

賭け金を置いて「ディール」のボタンをクリックすると、矢印（←）の方向から賭け金を置いた３箇所にカードが配られます。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

④ カードが配られた後の一連の流れとして、以下の画面の番号通りにカード配られ、アクションを起こすことができます。

右から順に「ヒット」「スタンド」「ダブル」とが選択できます。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

⑤ 以下の画像をご覧ください。

先程の場面から、全て「ヒット」選択して、①・②は、カードを１枚だけ引き、１番大きい数字の 21 となったので、自動的に「スタンド」となります。

③は、1 枚だけ引いて、21 より大きい数字となったので、「バースト」です。ディーラーは、相手のアクションが全て終わった後にカードをめくります。

※ディーラーは必ず 16 以下の場合は、カードを引き、17 以上はスタンドに自動的になります。

ディーラーは、めくり数字が数字が 17 以上なので、カードは引けず合計の数字は 18 となります。この時点でバーストした③以外のカードは勝ちとなり、＄14 を獲得することが出来ました。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

⑥ 次のゲームに移って説明します。以下の画像をご覧ください。

一番右のプレイヤーは、配れらたカードのが「A」と「１０（絵札)」なので、「ブラックジャック」となります。この場合は、カードを引くことなく、次のプレイヤーの番へと移ります。

ディーラーのカードをめくって、ブラックジャックでない場合は、自動的にこちらの勝ちとなり、ディーラーもブラックジャックの場合は、「プッシュ」（引き分け）となります。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

⑦ 以下の画像をご覧ください。ディーラーの１枚目のカードが「A」のケースです。

これはディーラーが次のカードめくった場合にブラックジャックの可能性が高いため、「インシュランス」の表示が出てきて、インシュランスをかけることができます。

インシュランスは「保険」という意味です。
インシュランスを選択すると、ベットしている金額の半額（上記の場合１ドルをベットしているので、半額の０．５ドル）を出すことで、ディーラーがブラックジャックだった場合、初めに賭けた金額は、取られることがなく、インシュランスで出した半額の０.５ドルが身代わりとして持っていかれます。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

⑧ 次のパターンを説明します。以下の画像をご覧ください。

左手にある③のカードが「5」と「5」で同じ数字となっています。
同じ数字が重なった場合は、「スプリット」をかけることができ、カードを２つにわけ、カードがそのわけた２枚に配られ、賭け金も③で賭けた分＄１が追加されます。

このスプリットした③で勝つことができれば、勝金も追加した金額分勝ちということになります。

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.

先ほど、「用語」でも詳しく説明しながら、
このようにゲームに沿って、確認していくとわかりやすいです。

ブラックジャックは、このように非常にシンプルなゲームで、
オンラインカジノのゲームの中でも最も勝ちやすいゲームの内の１つです。

１回で“億”を稼ぐことは難しいですが、ブラックジャックを攻略することで、
地味ではありますが、儲かることができます。

先ほど紹介したストラテジー表を印刷して、
ブラックジャックをやってみてください。

まずは無料ゲームをやって、ルールや感覚を理解してから、
有料版で実際に楽しんでみるといいと思います。

ワイルドジャングルカジノの登録はこちらから

それでは、是非、ブラックジャックを楽しんでください！！

Copyright (C) 2011 SamuraiClick All Rights Reserved.